令和７年度日本教職大学院協会研究大会
「実践研究成果発表」実施要項

秋田大学教職大学院

１　概要

本発表は、教職大学院の「実践研究の成果」、「プロジェクト研究の成果」、「授業における実践的な教育の成果」等を公表するとともに、今後の教員養成の高度化に向けた教職大学院の教育・研究の充実を促進し、理論と実践の融合を加速させることを目的とする。

２　実施日時

令和７年 12 月 14 日（日）9:30～12:20

9:10～ 9:30	受付
9:30～10:20	セッション（１）
10:30～11:20	セッション（２）
11:30～12:20	セッション（３）

３　会場

秋田大学手形キャンパス　教育文化学部３号館　145、255、342、344 教室
（秋田県秋田市手形学園町１－１）
※収容可能人員　各室約 90～250 席程度
※発表は原則、各大学から発表者が秋田大学へ来学して行うものとする。
※オンライン配信を行う。

４　内容等

・４会場で 12 の教職大学院が公開発表を行う。
・持ち時間は、質疑応答の時間を含めて１発表あたり 50 分とする。
・参加対象者は、小・中・高・特別支援学校教員や教育委員会関係者及び教職大学院関係者
・発表は、教職大学院教員（必要に応じて教職大学院学生・修了者、校長等学校関係者、教育委員会指導主事等が加わることも可能）が行う。
・発表者以外の共同研究者は、発表概要の発表者欄には記載しない。ただし、事後の報告書には氏名を記載できることとする。

５　発表大学院

第１部会（145 教室）：北海道教育大学　千葉大学　和歌山大学
第２部会（255 教室）：岩手大学　富山大学　岡山大学
第３部会（342 教室）：福島大学　岐阜大学　愛媛大学
第４部会（344 教室）：茨城大学　常葉大学　大分大学

６　その他

・この要項に定めるもののほか、実施に関して必要な事項が生じたときは、大会校及び企画委員会等において協議し決定する。
・新型コロナウイルス感染症に係る状況によっては、実施方法等を変更する場合がある。